

平成21年2月17日発行

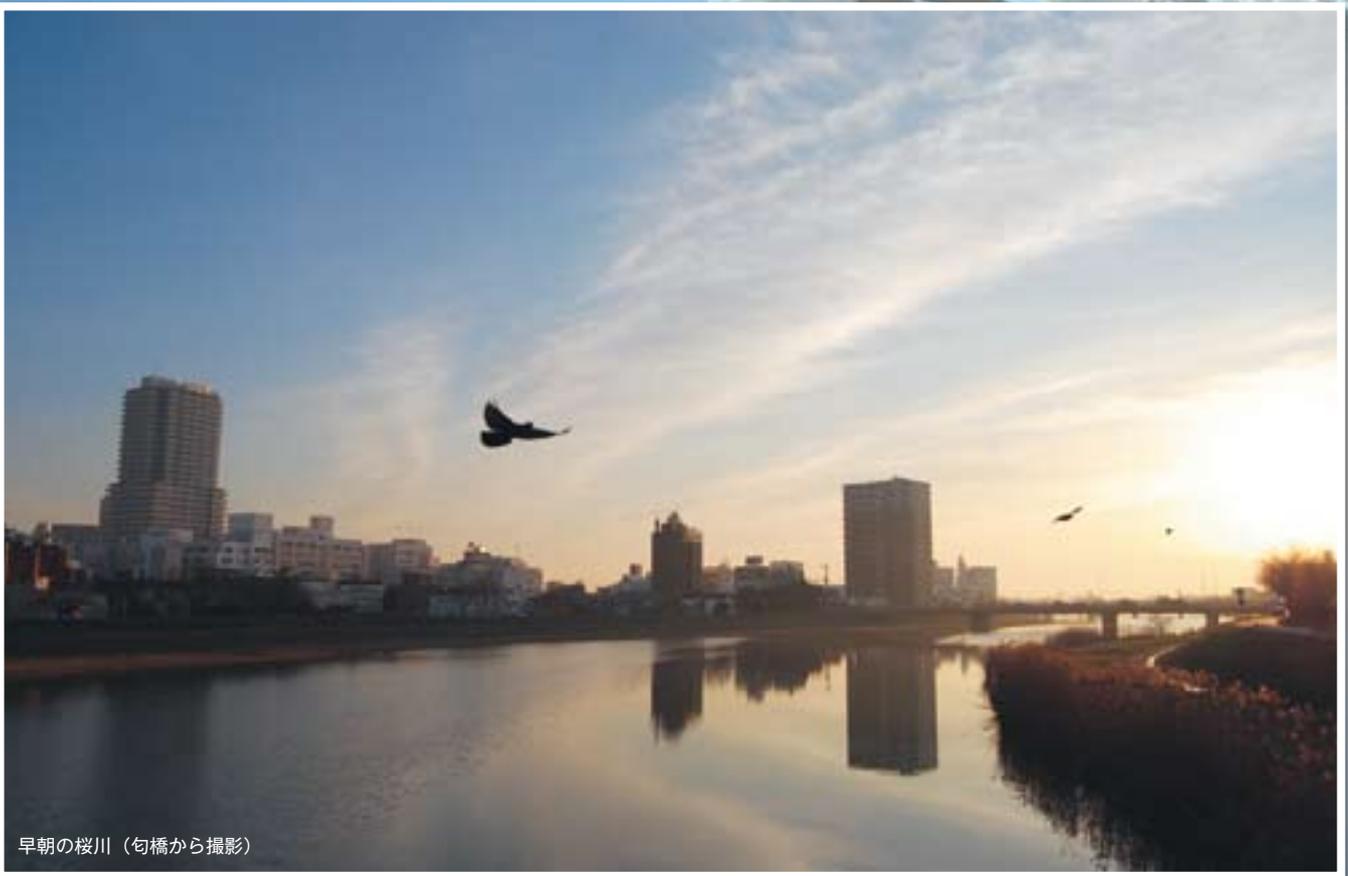
185号

つちうら 市議会だより

発行／土浦市議会

編集／議会報編集委員会

土浦市下高津一丁目20番35号



早朝の桜川（匂橋から撮影）

平成20年
第4回定例会

議案34件を原案可決

平成20年第4回定例会は、12月2日から16日までの15日間の会期で開かれました。今定例会では、平成20年度土浦市一般会計補正予算をはじめ、条例の改正など市長から提出された議案29件と、議員から提出された議案5件について

審議し、全議案を原案どおり可決しました。このほか、市民の皆さまから提出された請願・陳情の採否を議決しました。

また、8日、9日、10日の3日間、16人の議員が一般質問(4頁～9頁掲載)を行いました。



議案34件を原案可決

今回可決された議案のうち条例の改正については、ふるさと納税の法人に対する寄附等について、県税条例の改正に合わせた土浦市税条例の一部改正をはじめ、まちかど蔵「野村」の袖蔵及び厨房について、一般市民への有料貸出を行うこととする土浦まちかど蔵条例の一部改正、霞ヶ浦の環境保全のため、高度処理型浄化槽の設置を建築確認の審査要件とする、などとする土浦市建築基準条例の一部改正などの七件であり、それぞれ原案どおり可決されました。

平成二十年度土浦市一般会計補正予算については、歳入歳出それぞれ六億六百三十一万一千円を追加し、総額を四百七十九億七千九百二十五万五千円とするものです。

歳出の主なものは、平成二十一年十月からスタートする、公的年金からの市・県民税特別徴収制度の導入に伴う、電算システムの改修委託料とデータ経由機関である社団法人地方税電子化協議会への負担金の計上、老人福祉センター「湖畔荘」等の燃料費の計上、児童手当の新規申請者の増等による扶助費の計上、生活保護世帯・人員の増加による

生活扶助費の計上、粗大ごみ処理施設のボイラー用燃料及び施設運転用電気料の計上、「いばらきの野菜産地強化推進事業」によるJAれんこんセンター施設整備等に係る補助金の計上、燃料費の高騰による消防車両、庁舎用燃料の計上、支給対象者の増加による就学援助費の計上、新図書館整備事業の延期に伴い、図書購入を中止したことによる需用費と使用料の減額計上水郷プール内のちびっこプール修繕整備工事費などの計上であります。

歳入については、道路特定財源である、自動車取得税及び地方道路譲与税の暫定税率が本年三月三十一日に失効し、同年四月三十日に再可決されたことにより、この一カ月間の地方の減収分について、「地方税等減収補てん臨時交付金」として国から補てんされた地方特例交付金の計上をはじめ、国庫支出金である国庫負担金及び国庫補助金、並びに県支出金などの計上です。

そのほか、土浦市国民健康保険特別会計をはじめとする各種特別会計補正予算、土浦市亀城プラザ、土浦市レストハウス「水郷」、土浦市国民



民宿舍「水郷」、土浦市立土浦市民会館、土浦まちかど蔵、土浦市小町ふれあい広場、土浦市駐車場の各施設の指定管理者の指定、市道の路線の認定、市道の路線の廃止、境界未定の状態である霞ヶ浦の面積を沿岸市町村の面積に加えるための境界決定について、知事に対し「異議なし」とする意見、茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更、土浦市立第三中学校用地の取得に関する契約の締結などであり、それぞれ原案どおり可決しました。

また、議員提出議案の、土浦市議会会議規則の一部改正、土浦市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正、さらに、「ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書」、「燃料、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める意見書」、「地方議会議員年金制度に関する意見書」についても原案どおり可決されました。

決算特別委員会報告(要旨)

本委員会は、先の第三回定例会で設置され、その後七回にわたって委員会を開催した。執行部から会計管理者、教育長、関係部課長等の出席を求めて審査を実施したほか、六事業の現地視察を行った。

審査に当たっては、予算が議会の議決の趣旨に則り、適正かつ効率的に執行され、市民の信託に十分応えるものとなっているか、などの諸点に留意し、執行部から詳細なる説明を聴取するとともに、監査委員の決算審査意見書を参考として慎重に審査を行った。以下、論議の対象となった事項を抜粋する。

一般会計歳入について
 ・ 収納率向上及び滞納額の減額を
 一般会計歳出について
 ・ 議会における費用弁償の改正を

- ・ 地区長報償費の是正
- ・ 振り込め詐欺対策等の消費者行政の強化を
- ・ 焼却ゴミ削減に向けた総合計画への取り組みを
- ・ 世界湖沼会議への参加について
- ・ 農地転用許可後の再調査
- ・ 霞ヶ浦漁業対策はアメリカナマズ駆除に力点を
- ・ 駐車場案内システムの撤

去について
 ・ 土浦石岡地方社会教育センターの解散について
 ・ 学校給食における地産地消の推進について
 ・ 給食の食べ残しについて
 ・ 堆肥化等の横断的な対応を

駐車場事業特別会計
 ・ パークロック料金の是正
 下水道事業特別会計
 ・ 下水道基本料金の是正
 水道事業会計
 ・ 水道事業に精通した職員
 の育成を

以上、審査の結果、一部の反対があったが、認定すべきものと決定した。

なお、執行部においては、本委員会で論議された事項を踏まえ、事業の必要性、緊急性、効率性を見極め、適正な予算編成と、より効率的な予算の執行に努めるよう強く要望した。

◆ 決算特別委員会委員 ◆
 委員長 古沢 喜幸
 副委員長 安藤真理子
 委員 篠塚 昌毅
 藤川 富雄
 柏村 忠志
 川原場明朗
 沼田 義雄
 松本 茂男